

質問の件名及び質問の要旨 (質問時間)	答弁を求める者
<p>1 平成26年度予算概要について (60分)</p> <p>今回の平成26年度予算につきましては、藤縄市政3期目に入り1期目、2期目の上に積み重ねた鶴ヶ島市長として政策の集大成としての予算組みの第一歩と考えております。平成26年度の鶴ヶ島市を取り巻く環境は財政面に於いては減額予算となっています。歳出面に於いては、一般継続事業、将来を見据えた事業、特別会計事業、一部事務組合事業に加え、新規事業の取り組みを考えて行かねばならず、厳しい予算組みである事は理解するものであります。その中での歳出の見直しを行い、補助金・交付金の見直し、指定管理費用の再検討、定員管理の適正化、報酬に関する見直し等の歳出削減に向けた取り組みに対して実現可能な方策を進めて行かねばならない必要性が求められております。こうした中で4年任期の1年目の予算組みとして重要な平成26年度予算組みと考えると同時に、4月より始まる消費税増税の対応についても、市内経済の対策をも検討すべき重要な年と考えるものであります。そこで、平成26年度予算について実効性のある基本的な考えと、3期目の重点施策についての予算組みについて以下質問致します。</p> <p>(1) 基本政策の考え方と予算について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 本市の魅力や付加価値を高める施策について</li> <li>イ 現役世代の定住の促進・子育て環境の充実について</li> <li>ウ 受益者負担の適正化について</li> <li>エ 消費税増税による歳入・歳出について</li> </ul> <p>(2) 藤縄市長3期目の重点施策予算について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 水土里の交流圏構想について</li> <li>イ 地域支え合い、地域まちづくりセンターと鶴ヶ島市の施設のあり方について</li> <li>ウ 健康づくりの推進事業について</li> <li>エ 市役所業務の効率化について</li> </ul>	<p>市長 教育委員会委員長</p>